

市議会第1回定例会 当初予算案等を提出

平成27年八幡市議会
第1回定例会が2月24
日から3月27日まで開
催され、市は当初予算
案や条例案などを提出し
ました。

また定例会初日、市長
が平成27年度の施政方針
を表明しました。
(施政方針は、10・11面に
掲載)

も・子育て支援センター条
例案▽施設の対象児童を小

学校6年生までで拡充する
八幡市放課後児童健全育成
施設条例の一部を改正する
条例案▽府の老人医療助成
事業費補助金交付要綱の見
直しに伴う、八幡市老人医
療費支給条例の一部を改正
する条例案などです。

一般会計予算

国の緊急経済対策を活用 過去最大の予算規模

平成27年度一般会計予算
案は、272億円で前年度
当初予算額259億円と比
較すると、5・0%、13億
円の増額で過去最大規模の
予算となりました。これと
国の緊急経済対策として編
成された補正予算を活用
し、防災・減災対策にか
かる事業等と地域住民生
活等緊急支援のための事
業(プレミアム商品券の発
行等)に4億4千400万
円を前倒しして、平成26年
度補正予算案に計上。これ
を含めた実質的な予算規模
は、276億4千400万
円で、これも過去最大とな
りました。

■平成27年度当初予算額 ※△はマイナスを表します。

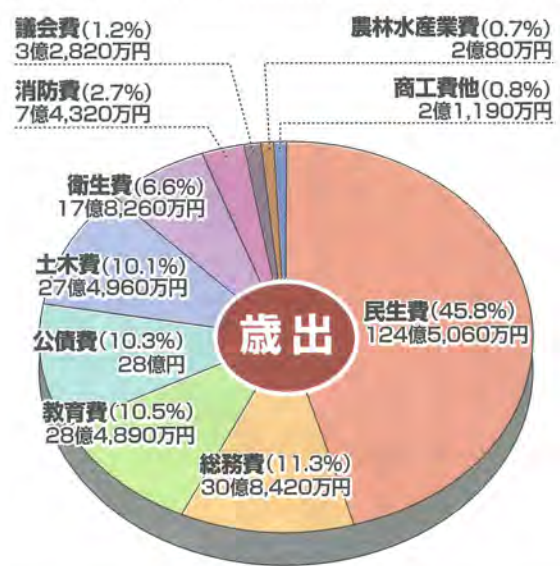
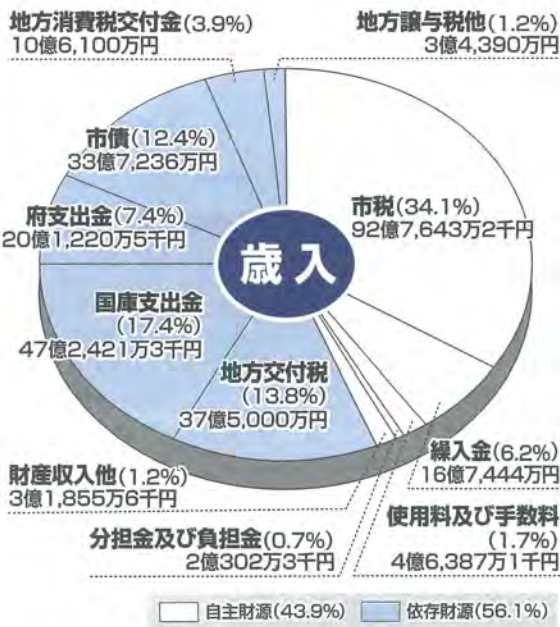
区分	平成27年度	前年度からの増減		
一般会計	272億円	13億円	5.0%	
特別会計	休日応急診療所特別会計	3,780万円	0円	0.0%
	駐車場特別会計	1,290万円	△120万円	△8.5%
	国民健康保険特別会計	105億6,000万円	18億7,800万円	21.6%
	介護保険特別会計	47億6,500万円	1億4,800万円	3.2%
	後期高齢者医療特別会計	13億5,050万円	1,990万円	1.5%
	合計	167億2,620万円	20億4,470万円	13.9%
水道事業会計	19億3,842万8千円	△2億7,635万7千円	△12.5%	
下水道事業会計	25億4,489万2千円	△3億5,367万3千円	△12.2%	

定例会最終日には、人権
擁護委員に、澤村美幸氏(再
任)、澤野元一氏(再任)、
岸本幹雄氏の推薦について
の議案を提出しました。

◆問い合わせ 財政課

どーも 市長の堀口です

4月は、新しい出会い、桜そし
て本市では、また行政にとって
は年度初めの月となります。
トルストイの「アンナ・カレー
ニナ」の冒頭に「幸せな家庭はど
れも似たものだが、……」という
フレーズがあります。
志水宏吉大阪大学大学院教授の
調査では、学力を巡る状況も同様
の様相を呈し、好成绩をもたらし
ている上位県の要因(家庭・地域
・学校)は、押しなべて共通して
いるようです。
平成27年度は、私の任期の最終
年度となりますことから、これま
での取り組みとともに「子育ての
八幡市」づくりに重点を置いた予
算といたしました。
三つ子の魂百までといわれます
ように、幼児期における家庭の役
割は大きな部分を占めます。
幼いお子さんには、たくさんの
愛情をかけ、心身共に健やかな成
長を促してあげてください。



▶歳入 自主財源 市が自主的に収納で
きる市税や使用料等

依存財源 国や府からの補助金や交
付される地方交付税等

▶歳出

民生費 福祉、子育て支援、保育所、生活保
護等の経費

土木費 道路や公園等の整備・
管理費等

総務費 庁舎や財産
維持管理、
市税、戸籍、
住民票、選
挙、統計等の経費

衛生費 市民の健康、環境保全や
ごみ処理等の経費

教育費 小・中学校や生涯学習の充実、文
化・スポーツ等の費用

公債費 市の借金の
返済等

その他 消防費・議会費・農林水産
業費・労働費・商工費等

組織改正

生活困窮者窓口を一本化 保護課を生活支援課に

4月1日付けで、組織改
正を行います。

保護課の課名を生活支援
課に改め、生活困窮者の窓
口を一本化します。

これまで保護課が担当し
ていた事務と、福祉総務課
が担当していた生活資金貸
付(くらしの資金貸付)事
務は、生活支援課に移行し
ます。

また新たに、経済的に困窮
している人の相談窓口とし
て相談支援係を新設します。
新しくなる組織の業務内
容は、表のとおりです。

課名	係名	業務内容
生活支援課	庶務係	生活保護に関すること
	保護第一係	生活相談・生活資金こ
	保護第二係	生活支援・生活資金こ
	相談支援係	生活相談・生活資金貸付と

菅原さんが 援護功労者表彰

八幡市難聴者協会副会長の
菅原和子さんが、京都府
身体障害者福祉関係功労者
等知事表彰(援護功労者表
彰)を受けられました。
菅原さんは、難聴者の相
談員としても活動するな
ど、長きにわたり難聴者の
福祉に貢献されています。

	平成27年1月～2月累計()内2月分	去年同期累計
火災出動	3件 (0件)	1件
火災以外の出動	28件 (10件)	38件
救急出動	632件 (285件)	605件
搬送人員	596人 (271人)	567人